

料金後納
ゆうメール

一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地域密着の建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躱ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。『みんなの幸せをカタチにする』仕事を通じて関わる全ての人との幸せと社員の日々成長を糧に、地域の皆様に必要とされるお役立ち企業を目指しております。東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。
代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

2025 年度合同入社式『明日を担うフレッシュャーズの集い』 愛知中小企業同友会

建築技術専門校での1年間の技能実習訓練を修了し本配属となった戸狩社員と幹部社員と一緒に愛知中小企業同友会が主催する合同入社式に参加しました。

『幸せの見える・豊かな人生を目指す』をテーマに、社会人として生きること、働く姿勢について学びを深めました。「単に生きるための労働としてではなく、自ら主体的に生み出す生産的行為こそが、社会的な信頼を得て企業の発展に寄与し、社員一人ひとりの自己実現（夢の実現）にもつながる」という価値観を共有することができました。



4月1日 合同入社式/中電ホール



4月2日 新入社員研修/ウインクあいち

世界は共感・信頼・共同でなりたっている

共感⇒経営理念への共感

企業とは『人』

信頼⇒会社への信頼

共同⇒職場への連帯感



【2日間の研修のまとめ 社会人としての基本姿勢】

- 1) 挨拶は心のノック。
- 2) メモをとる。(見直すことで思考が深まる)
- 3) 感謝を伝える。(特に身近な利害関係者にこそ)
- 4) 「かもしれない」をなくす。(曖昧なままにしない)
- 5) あたりまえの事こそ丁寧に。
- 6) 非日常のコミュニケーションを大切に。(無意味と思わず積極的に関わる)

第48期 新年度決起大会 4月25日 商工会議所/一福食堂

当社は今年度、大きな節目を迎えました。事業の中核を担ってきた建設部の部長2名と総務管理職1名が役職定年を迎え、後進の育成を担う立場へと昇格。次世代へバトンを渡し、50周年に向けた新たなステージへの一歩を踏み出しました。

色々と課題は山積しておりますが、新任部長や新任取締役が「会社を良くするために、みんなでがんばろう！」と声をあげていただいたことに、心から感謝を致しております。『みんなの幸せをカタチにする』という経営理念の実現に向けて、全員で一丸となって邁進してまいります！



これからも後進指導役として宜しくお願いします。



先代の頃からご縁をいただいている「一福食堂」さんにて、世代を超えたつながりを実感しながら、有意義な決起大会を開催することができました。

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！

※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

住友林業『住まい博2025』 5/17(土)・18(日)開催

今年も住友林業豊橋支店『住まい博2025』が開催されます。是非この機会に、木造注文住宅建築 NO1 の住友林業のショールームへお越しください。住友林業グループは木材および建材商社としても国内トップクラスの地位を確立しており、調達から製造、流通までを一貫して手がける体制を構築しています。2024年時点で、木材・建材の取扱高においても国内 No.1 の実績を誇っています。高価格帯でありながらも、「安全・安心・高品質」にこだわった、価格以上の価値を備えた住まいづくりのすべてが詰まったビッグイベントです。是非この機会に、家づくりをお考えの方、ご家族お揃いでご来場下さい。

8月 OPEN に向け只今建設中！



強さと美しさを両立する
地震に強いビックフレーム工法
構造見学会も毎月各現場にて開催

2025.8 月中旬、豊橋南第二展示場グランドオープン 東海エリア初の平屋の住宅展示場が OPEN します！ 中京ハウジングセンター豊橋南 豊橋市神野新田町中島 10

豊橋商工会議所 第13回 環境経営賞『優秀賞』受賞 令和7年3月26日



弊社、一幸建設の本社ビルの ZEB 化改修工事が、気候変動や温室効果ガス排出、海洋汚染など世界的な規模で環境問題が深刻化を増す中、環境に配慮した製品開発や生産活動に取り組む「環境経営」の利益追及と環境負荷の低減を両立する実践的かつ先進的な取組みとして、功績が顕著であるとして第13回環境経営賞『優秀賞』を賜うことができました。

これもひとえに、設計監修担当された加藤設計(株)様、ならびに改修工事を担当された一幸建設協力会の工事店の皆様のご支援によることと改めて深く感謝を申し上げます。

持続可能な街づくりに貢献できるようストック建築物の ZEB 化(省エネ化)事業に取り組んでまいります。

一幸建設株式会社様

豊橋商工会議所 第13回環境経営賞
優秀賞
本社ビル ZEB改修工事

【表彰理由】

一幸建設株式会社は建設業、不動産業を手掛けている会社である。同社は、今回、建設業のノウハウを活かし、本社ビルをZEB改修することにより環境負荷を減らし、ZEB Readyを達成した。

一般的に、改修工事による建築物のZEB化は極めて困難とされている。そうした中で同社は、既存設備を生かして無駄な設備更新を行わずに廃棄物を減らしながら、改修物件として効率的な省エネ方法を模索した。具体的には、既存の窓や仕上りを残したままその上から断熱材や内窓(二重サッシ)を施工することで、改修による廃棄物の量を抑えつつ、断熱性能の向上を徹底した。また、高効率空調設備やロスナイ換気の導入、人感センサー型LED照明への変換などにより省エネにも取り組んだ。その結果、既存建築物から約30%程度の一次エネルギー消費量を削減した。さらに、太陽光パネルを設置し、創エネ省エネで建築物省エネルギー性能表示制度(BRETS)の五つ星認証を取得するとともに、LEED値(設計一次エネルギー消費量を基準一次エネルギー消費量で除した値)を0.78から0.49に抑えたことで ZEB Readyを達成した。

なお、本事業では外壁内部を断熱材(硬質発泡ウレタン)で充填して空調負荷を抑制したが、この改修方法は今後、重量鉄骨の建築物の断熱性能の改善策の基盤になる可能性がある。

同社はまたZEBショールームを設けることで、地域に対してZEB改修についての情報を発信し、社会全体でのZEB化を図っている。今後、既存建築物の改修によるZEB化を事業化することも検討している。

上述のとおり同社の取組はZEBに対する認知・理解度を底上げするものであり、また実体験に基づいたZEB改修事業を進めることで地域のカーボンニュートラル促進の一助となること大いに期待される。

以上の理由から、本事業に「豊橋商工会議所 環境経営賞 優秀賞」を贈り、顕彰する。

令和7年3月26日

豊橋商工会議所 環境経営賞 審査委員長
稲垣 隆司



ZEB 特設
ページはこちら

